

本学定期刊行物総目次(九)

一橋大学研究年報

一橋学会編・勁草書房

商学研究 17

普通株の投資収益率の実績について.....	木村増三	一頁
商品学の研究における視点とその展開.....	岩城良次郎	三
医療保険制度と社会.....	広海孝一	二七
資本主義経営と労使共同決定.....	村田和彦	二九
——ノイローの所論を中心として——		

経済学研究 18

プロダクトサイクルと海外直接投資.....	小島清	一
——「アメリカ型」対「日本型」の再検討——		
イギリス中小企業経営者研究序説.....	外池正治	六
ヒルデスハイム司教コンラート(二世)の領国形成政策(一二二一—一二四六年).....	山田欣吾	二九
好況期における生産、蓄積、労働の動態.....	松石勝彦	三〇三
——景気循環分析 序章、第二、三、四、五章——		

社会学研究 13

転換期の教育学

—— J・J・ルソー『エミール』分析試論—— (二)

鈴木秀勇 一

転換期の教育学

—— J・J・ルソー『エミール』分析試論—— (四) I・II・III・IV・V・VI

鈴木秀勇 三

明治前期鉱山業の性格

津田真澄 九

産業革命研究の新たな視点を求めて

依光正哲 三三

自然科学研究 15

アーチェリーの発達について

鈴木正 一

アメリカにおけるレクリエーション運動とその意義

川口智久 五

体育における体力論の意義と限界

小林一久 七

経済研究

一橋大学経済研究所編・岩波書店

経済研究二四巻四号

論文

一般不均衡理論序説

久我清 二巻四号 二五頁

不確実性と最適化

片岡信二 二巻四号 三〇七

——「統計的システム論」への一試案——

技能についての考察……………	成瀬政男	二四	四	三八
朝鮮工鉱業生産指数(一九一四—四〇年)……………	溝口敏行	二四	四	三八
一九五四—八年恐慌と価格の下方硬直性……………	平井規之	二四	四	三六
調査				
人口問題と経済学——調査と展望……………	都留重人	二四	四	三五
寄書				
戦前期日本の国際収支……………	山本有造	二四	四	三七
——長期波動分析による試論——				
書評				
藤野正三郎『所得と物価の基礎理論』……………	小泉進	二四	四	三六
レジョインダー…『所得と物価の基礎理論』……………	藤野正三郎	二四	四	三九
有木宗一郎『ソ連経済の研究一九一七—一九六九年』……………	岡本正	二四	四	三一
米川伸一『イギリス地域史研究序説』……………	小松芳喬	二四	四	三三
深沢宏『インド社会経済史研究』……………	近藤治	二四	四	三五
論文				
経済研究二五卷一号				
紙幣Ⅱ名称主義理論の構造……………	富塚文太郎	二五	一	一頁
信用割当について……………	貝塚啓明	二五	一	三
	小野寺弘夫			

ヒューム『イギリス史』の根本問題……………	大野精三郎	二五	一	二四
——一六・七世紀のイギリス憲法機構の性格——				
日本経済論の展望〔戦前の部その3〕……………	寺西重郎	二五	一	三四
チュルゴの未発表資料(II-1)……………	津田内匠	二五	一	五〇
——Archives du château de Lantreuil の初期未発表資料一七五〇年の Sorbonne 開講講演の草稿(1)——				
寄 書				
ソ連邦農村人口移動研究の最近の動向……………	中山弘正	二五	一	六
『国富論』における土地所有(下)……………	鈴木亮	二五	一	三
ソビエト・ロシアとオットー・バオアー……………	酒井晨史	二五	一	七
発展途上国の経済開発にかんする世界各国研究所長の国際会議 (ベオグラード)について……………	山田秀雄	二五	一	八
書 評				
川島信義『ステュアート研究』……………	大野精三郎	二五	一	六七
石井寛治『日本蚕糸業史分析—日本産業革命研究序論—』……………	松元宏	二五	一	八九
小野旭『戦後日本の賃金決定—労働市場の構造変化とその影響』……………	市野省三	二五	一	九
藤野正三郎・秋山凉子『在庫と在庫投資—一八八〇—一九四〇年—』……………	藤野正三郎・	二五	一	三
五十嵐副夫『景気指数—一八八八—一九四〇年—』……………	馬場正雄	二五	一	三
森嶋通夫『マルクスの経済学』……………	置塩信雄	二五	一	五

経済研究二五卷二号			
論文		卷	号
社会保障における資源配分と所得再分配視点	江見康一	二五	二
社会主義のもとでの商品・貨幣関係	宮鍋 幟	二五	二
調 査		二六	
国民経済計算と社会統計の体系	倉林義正	二五	二
——展望と設計——		二三	
チュルゴの未発表資料(IIの1)	津田内匠	二五	二
——Archives du château de Lantheuilの初期未発表資料一七五〇年のSorbonne開講講演の草稿(2)——		二三	
寄 書			
岡稔君を悼む	竹浪祥一郎	二五	二
政治経済学への新しい道	浜田 宏一	二五	二
——青木昌彦編著『ラディカル・エコノミックス』によせて——		二七	
医療費と所得階層	西村 周三	二五	二
書 評			
伊藤誠『信用と恐慌』	安井修二	二五	二
井村喜代子『恐慌・産業循環の理論』	長島 誠一	二五	二
熊谷一男『ドイツ帝国主義論』	木谷 勤	二五	二
小島清『世界貿易と多国籍企業』	島野卓爾	二五	二
		二六	

トーマス・メイヤー『恒常所得・富・消費』……………	香 西 泰	二五	二	一八
馬場宏二『世界経済 基軸と周辺』……………	高須賀義博	二五	二	一六

経済研究二五卷三号

論 文

多国籍企業における資本調達理論と現実……………	佐 藤 定 幸	二五卷	三号	一五頁
-------------------------	---------	-----	----	-----

——宮崎義一教授の批判に答えて、その「新しい資本過剰論」を駁す——

再生産の局面分析……………	高須賀義博	二五	三	二〇四
---------------	-------	----	---	-----

——循環的蓄積論序論——

戦後貸出市場の性格について……………	寺 西 重 郎	二五	三	二六
--------------------	---------	----	---	----

学界展望

ヘドニック・アプローチと財の異質性に伴う経済現象…展望…	太 田 誠	二五	三	三九
------------------------------	-------	----	---	----

調 査

中国綿工業技術の発展過程における在華紡の意義……………	清 川 雪 彦	二五	三	三八
-----------------------------	---------	----	---	----

——日本、中国およびインドの綿工業比較研究…(2) 解放前中国——

寄 書

農業部門における投下労働日数の推計(一八七四—一九七〇)…	新 谷 正 彦	二五	三	二六
-------------------------------	---------	----	---	----

Input Choices under Rate of Return Regulation ……………	Koji Okuguchi	二五	三	二七
---	---------------	----	---	----

資料紹介

ロシア帝国政府統計資料紹介……………	佐々木照央	二五	三	二七
--------------------	-------	----	---	----

書 評

浅田喬二『日本帝国主義下の民族革命運動』……………	佐々木隆爾	三	二六
——台湾・朝鮮・『満州』における抗日農民運動の展開過程——			
V・バーロ『不安定な経済』……………	平井規之	三	二七

HITOTSUBASHI JOURNAL

HITOTSUBASHI JOURNAL OF COMMERCE & MANAGEMENT

Vol. 9 No. 1 (Whole Number 9) July 1974

Articles

Neuwertversicherung des Kraftfahrzeuges……………	Eiichi Kimura	1
International Industrial Organization and Competition Policy……………	Ken-ichi Imai	16
Strategy and Structure of Cotton and Steel Enterprises in Britain, 1900—1939…	Shin-ichi Yonekawa	35
Parametric Evaluation and Mean-Standard Deviation Analysis in Stochastic Programming Models……………	Hiroyuki Iiami	62

HITOTSUBASHI JOURNAL OF ECONOMICS Vol. 14 No. 2 February 1974

Articles

La peinture murale de TAKAMATSU-ZUKA et le monde extrême-oriental du Haut Moyen Âge……………	Kin-ichi Watanabe	1
---	-------------------	---

Structure and Change of the 'Sharehold Village' (<i>Bhagdari</i> or <i>Narwadari</i> Village) in the Nineteenth Century British Gujarat	<i>Hiyoshi Fukazawa</i>	9
Foreign Trade in Taiwan and Korea under Japanese Rule	<i>Toshiyuki Mizoguchi</i>	37
Monopoly Prices in Japan	<i>Katsuhiko Matsuiishi</i>	54
<i>Notes</i>		
Industrial Structure in a Dual Economy	<i>Lars Engwall</i>	76

HITOTSUBASHI JOURNAL OF ECONOMICS Vol. 15 No. 1 June 1974

Articles

Japan and a New World Economic Order	<i>Kiyoshi Kojima</i>	1
Ein neues Forschungsfeld der Byzantinistik: Ideologie und soziale Wirklichkeit in Byzanz		
—Eine Stellungnahme zu einigen Arbeiten Hans-Georg Beck's—	<i>Kin-ichi Watanabe</i>	11

Notes

Seasonal Income and Consumption in Japan and the United States, 1961/4 to 1969/1	<i>J. A. Lueken</i>	19
--	---------------------	----

Communications

Professor Kojima on the Macroeconomics of Foreign Direct Investment	<i>H. W. Arndt</i>	26
Reply	<i>Kiyoshi Kojima</i>	36

HITOTSUBASHI JOURNAL OF LAW & POLITICS Vol. 7 July 1974

Articles

- The Military and the Foreign Policy of Prewar Japan *Chihyo Hosoya* 1
- Cases and Legislations Concerning Artificial Insemination: Comparative
Study of Japanese Law *Ichiro Shinazu* 8
- Finding the Least Detrimental Alternative
—The Problem for the Law of Child Placement— *Joseph Goldstein* 29

HITOTSUBASHI JOURNAL OF SOCIAL STUDIES Vol. 7 No. 1 (Whole Number 7) April 1974

Articles

- Lifetime Employment and Seniority-Based Wage System *Masumi Tsuda* 1
- The Rural Exodus in Japan (1)
—Basic Consideration for International Comparison— *Keiichi Takeuchi* 17
- Notes
A Note on Science and Technology in the Industrial Revolution *Masatoshi Yoritatsu* 39

HITOTSUBASHI JOURNAL OF ARTS & SCIENCES

Vol. 14 No. 1 (Whole Number 14) September 1973

Articles

- ME *they* and *where*
—A Study of *Where* Developing in the Subordinating Function (II) *Kikuo Yamakawa* 1

Art and Artifice in 'The Palace of Art'	Taiji Yamada	45
An Intermediate Predicate Logic	Takashi Nagashima	53

ビジネス レビュー

一橋大学産業経営研究所・ダイヤモンド社

ビジネス レビュー 二一巻二号

近代企業経営者の発生

近代企業経営者の発生	鳥羽 欽一郎	三卷	二号	二頁
------------------	--------	----	----	----

——アメリカのバターン——

明治期における専門経営者の進出過程	森 川 英 正	二	二	三
わが国近代企業の「発生」と経営者	藤 津 清 治	二	二	六

——小野田セメントの経営者—— (1)

研究ノート

二〇世紀イギリスの繊維企業と経営者層	米 川 伸 一	二	二	四〇
企業の支配と成果	後 藤 晃	二	二	四〇
ブランド選択と線型学習モデル	阿 部 周 造	二	二	五
——母数の推定を中心として——				

文 献

経営学文献目録 (昭和四八年三月一日～五月三十一日)	資 料 室	二	二	六
----------------------------------	-------	---	---	---

			ビジネス レビュー 二二卷三号		
			国際通貨制度と為替相場		
			外国為替相場についての若干の考察……………	花 輪 俊 哉	三卷
			自由変動為替相場の主張をめぐる問題点……………	山 下 邦 男	三
			ケインズ為替理論の研究……………	山 田 良 治	三
			自由論文		
			有期的公企業の損益計算……………	西 川 義 朗	三
			研究ノート		
			ケインズ外国為替相場論……………	村 本 孜	三
			平価調整の客観的指標としての国際準備……………	緒 田 原 涓 一	三
			文 献		
			経営学文献目録(昭和四八年六月一日～八月三十一日)……………	資 料 室	三
			ビジネス レビュー 二二卷四号		
			企業と情報		
			マネジメント・システムと情報システム……………	宮 川 公 男	三卷
			決定情報システムの概念と一つのパイロット・システム……………	高 橋 三 雄	三
			情報の価値の経営的分析と経営組織の情報分析——情報の経		
			営経済学の二つの視角……………	伊 丹 敬 之	三
			研究ノート		

一橋大学語学研究室

一〇	一〇
四九	三三

言葉と批評

言葉と批評……………	青木順三	二六
—— H・M・エンツェンスベルガーの『シュビーゲル』論——		
ハイネとワーグナー……………	宮野悦義	二七
一ロシア水兵の墓誌……………	中村喜和	二七
書評		
Anthony Glynn: The Blood of a Britshman……………	宮下忠二	二七
大岡信『現代芸術の言葉』『言葉の出現』……………	山田杉夫	二八